

◆単元のねらい「学び方の基礎を身につけると共に、自分たちのまちの歴史や文化、それに関わる人々の取り組み等について理解するとともに自分たちとまちとのかかわりから課題を見だし、その解決に向けて主体的に情報を収集し目的に応じて比較したり関連づけたりして考える力を育て、地域の人々の思いや願いと自分とのかかわりを大切にして積極的に行動しようとする態度を育てる。」

目的を知る

- ①自分たちのまちの歴史や文化について知る。
- ②まちの歴史や文化に関わる人々の取り組み等について知る。
- ③自分たちとまちとのかかわりを考えて、良い方向に進むアイデアを考える。（←3年の美星プロジェクトで）

グループの課題を調べる

- ・星空保護区
- ・美星町の歴史
- ・美星町の観光
- ・美星町の農産業



地域の
おこし
も協力
し伝え
たい。

【美星の中学生にできること】
○美星町の歴史を受け継ぎ、繋いでいこうと思う○この美星町に生まれたことに誇りを持って生活していこうと思う○美星の行事に積極的に参加すること○豊かな自然環境を守ること○星について学んだことを他の人に教える○照明を必要最小限に抑える

郷土学習発表会



光害防止条例
生態系への影響
天体観測への影響
エネルギー資源への影響

美星の観光
4班

ふるさと祭り
なんと
収益は赤字
ふるさと祭りの目的は
美星町のPR

地域の方からお話を聞く
*テーマごとにお話していただき、全員で聴講しました。

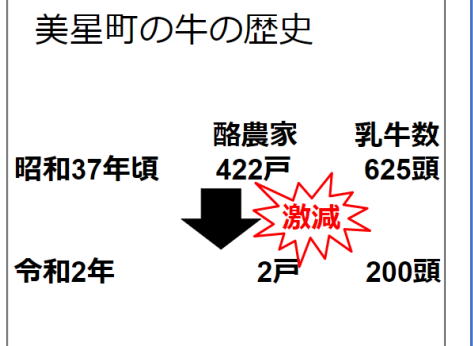


ご講話をしてくださった方々
中世夢ヶ原園長 三村様 (美星の歴史・伝統)
井原市役所美星支所 小川様 (星空保護区)
美星観光協会会長 西野様 (美星町の農産業)
美星天文台 伊達様 (美星町の観光)



1 誕生！美星町
1954年
小田郡 宇戸村 堺村 美山村
川上郡 日里村 が合併
美星町誕生！
・名前の由来は美山川と星田川から1字ずつ。
・当時すでにあった美星中学校からつけた。

美星町の農産業



発表に向けてまとめ



班で、タブレット端末を使って協力しながらまとめていきます。



◆成果 (○) ・課題 (△) ・来年度に向けて (☆)

○ずっと住んできた自分たちの町のことも知らないことがたくさんあることにほとんどの生徒が気付くことができ、「美星町」の素晴らしさを感じることができた。
○地域の方は、美星の中学生のことをとても大切に考えてくださっていることがひしひしと伝わってきた。
△明らかに少子高齢化が進み、人口は減っていくことが目に見えている中なので心情は複雑。
☆美星町の現状や良さを知ったので、2年のワーク&ライフチャレンジで職業について知り、3年の美星プロジェクトで美星町の素晴らしさを引き継いでいくことができるプロジェクトを企画し、実現できるようにしたい。